

# CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	西九条・是永鐵工所マンション新築工事		
建設地	此花区西九条1丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	946.36	m <sup>2</sup>	
建築面積	384.32	m <sup>2</sup>	
延床面積	2,079.05	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上7階
完了年(予定)	2020年8月		

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**B+**  
BEE = 1.0

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示: **有**

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 道路に面して緑地を出来る限り配置した。	その他 特になし	
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建材の使用。	Q2 サービス性能 ゆとりある生活を確保できるようブロードバンド設置。耐用年数の高い建材の利用。	Q3 室外環境 (敷地内) できる限りの緑地を設けた。
LR1 エネルギー LED照明の採用。	LR2 資源・マテリアル 再利用できるユニット部材を用いている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率 = 90%

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.3
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率=90%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	出来る限り緑地を設けた	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.6
配慮事項	LED照明の採用	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ]		
外皮性能	等級3 (相当)	-		
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] 0.94	住宅部分[BEI] 0.92	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] 0.99	



再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 22 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 熱需要の条件等の検討	
ア 建築物の用途	共同住宅
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )
ウ 設置可能面積	( 95.0 ) m <sup>2</sup>
エ 概算年間熱利用量	( 82,726 ) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ( )
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )	
2 導入する設備の概要	
ア 集熱パネル面積	( ) m <sup>2</sup>
イ 概算年間熱利用量	( ) MJ/年
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )
備考	